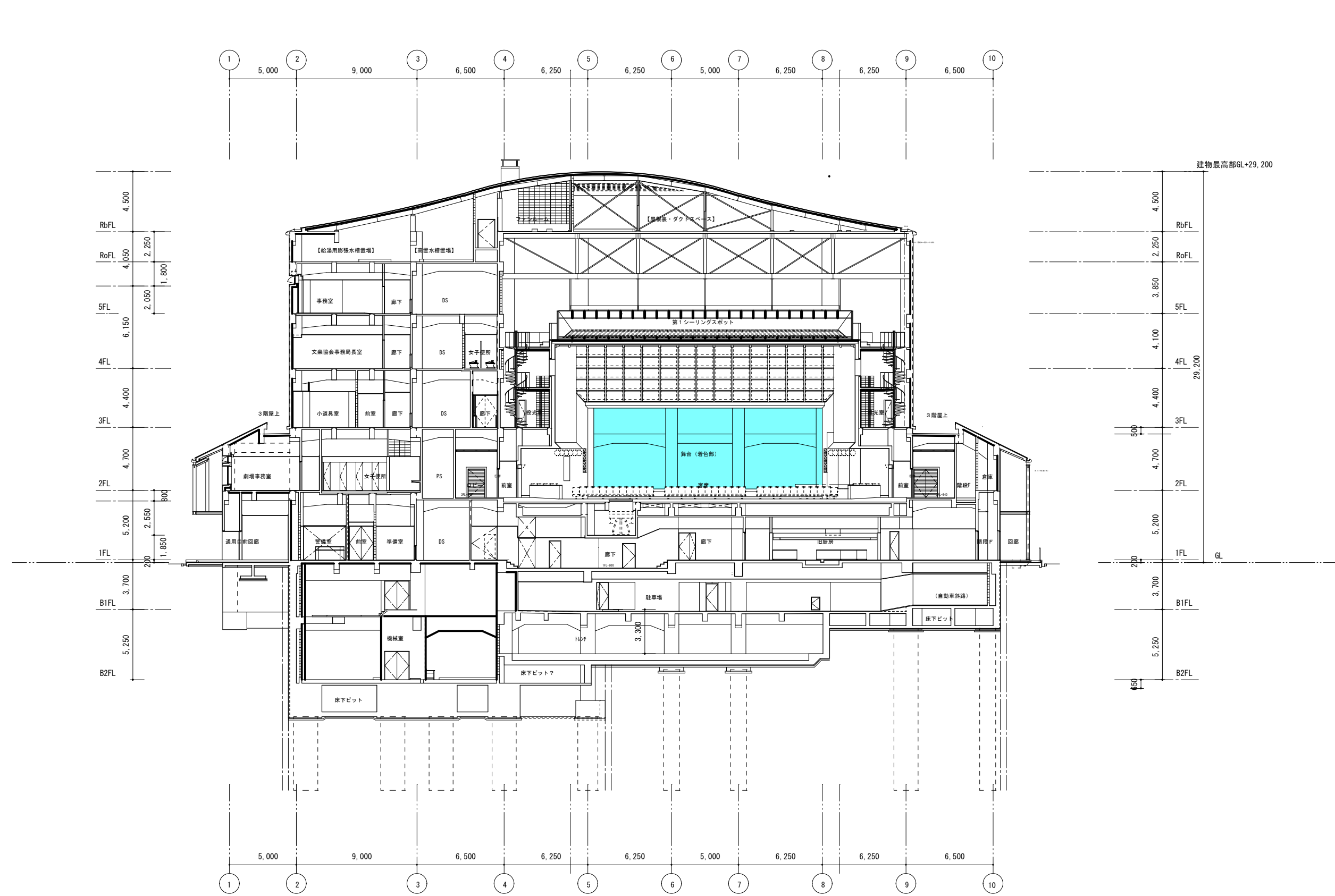


工 事 概 要

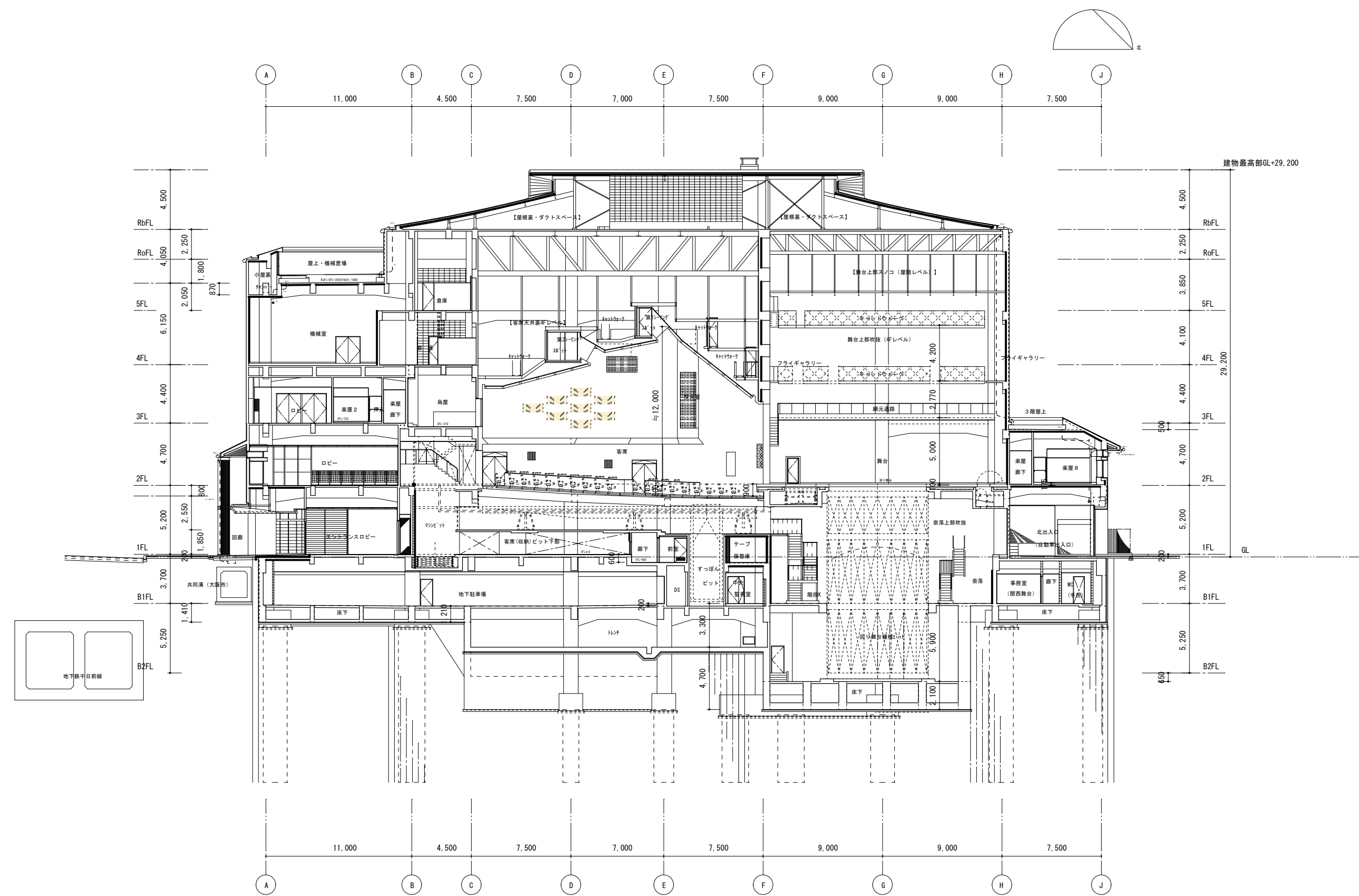
工事名 国立文楽劇場非常放送設備更新工事

[illegible]

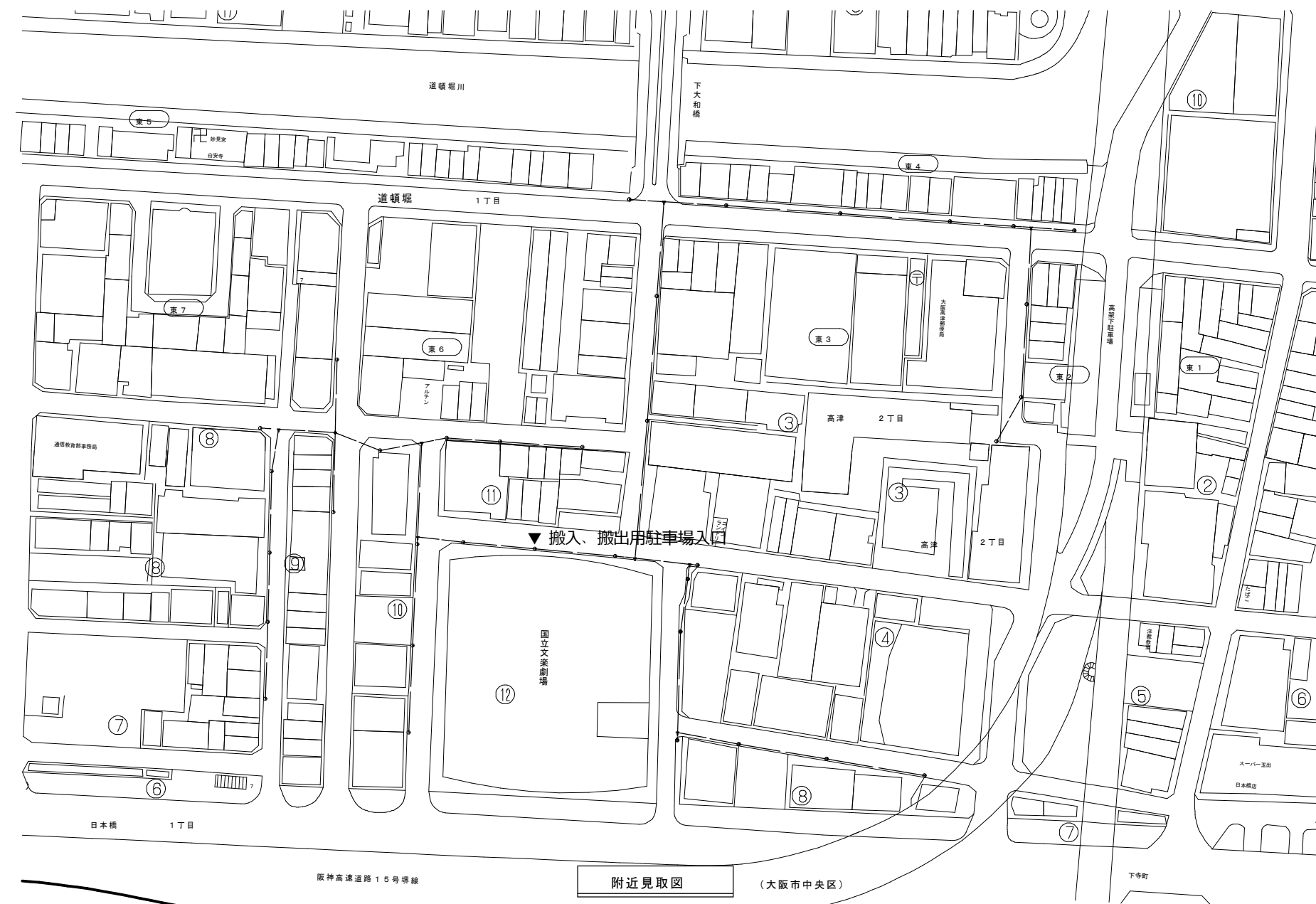
項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																									
●耐震措置	設備機器の固定は、次によるほか、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。 （１）設計用水平地震力 機器の重量〔kN〕に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合は、設計用標準水平震度は、次による。 設計用標準水平震度 <table><tr><th colspan="2">機 器 種 別</th><th colspan="2">○ 特定の施設</th><th colspan="2">● 一般の施設</th></tr><tr><th colspan="2">機 器 種 別</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="3">上層階 屋上 及び塔屋</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td rowspan="3">中間階</td><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">地階・1階</td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table> ・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。 ・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの ・水槽類には燃料小出槽を含む。 ・重要機器は次のものを示す。 ○配電盤 ○交流無停電電源装置 ○中央監視装置 ○発電装置（防災用） ○交換機 ●自動火災報知受信機 ○直流電源装置 ○非常放送架 ○ （２）設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。	機 器 種 別		○ 特定の施設		● 一般の施設		機 器 種 別		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上 及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6	地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6	○電線・ケーブル等の規格 （第2編1.1.1） （第6編1.1.1） 〔第2編1.2.1〕 <
機 器 種 別		○ 特定の施設		● 一般の施設																																																										
機 器 種 別		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																									
上層階 屋上 及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																									
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																									
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0																																																									
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																									
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																									
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																									
地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																									
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																									
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																									



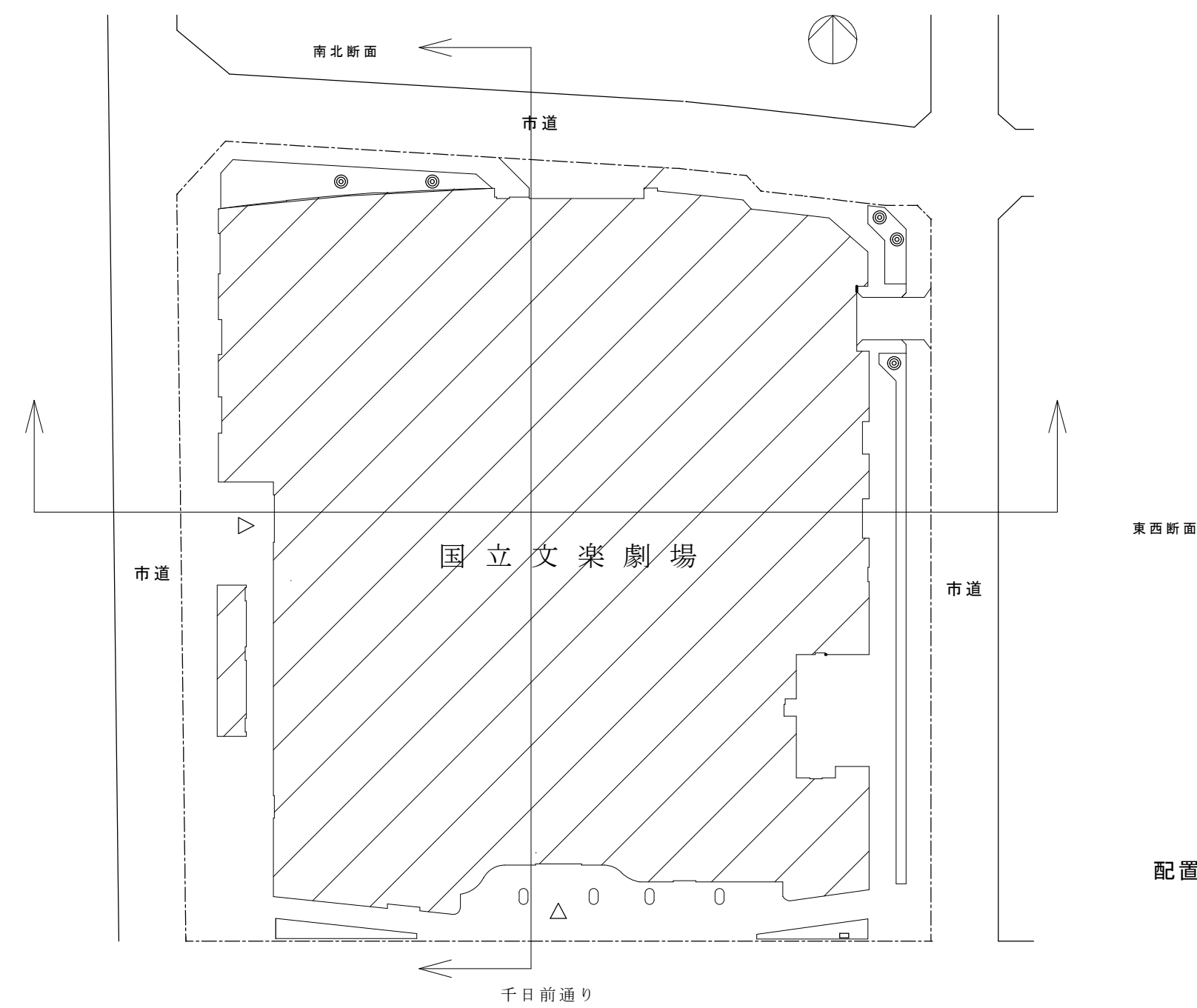
東西断面図



南北断面図



附近見取図



配置図 SCALE1:500

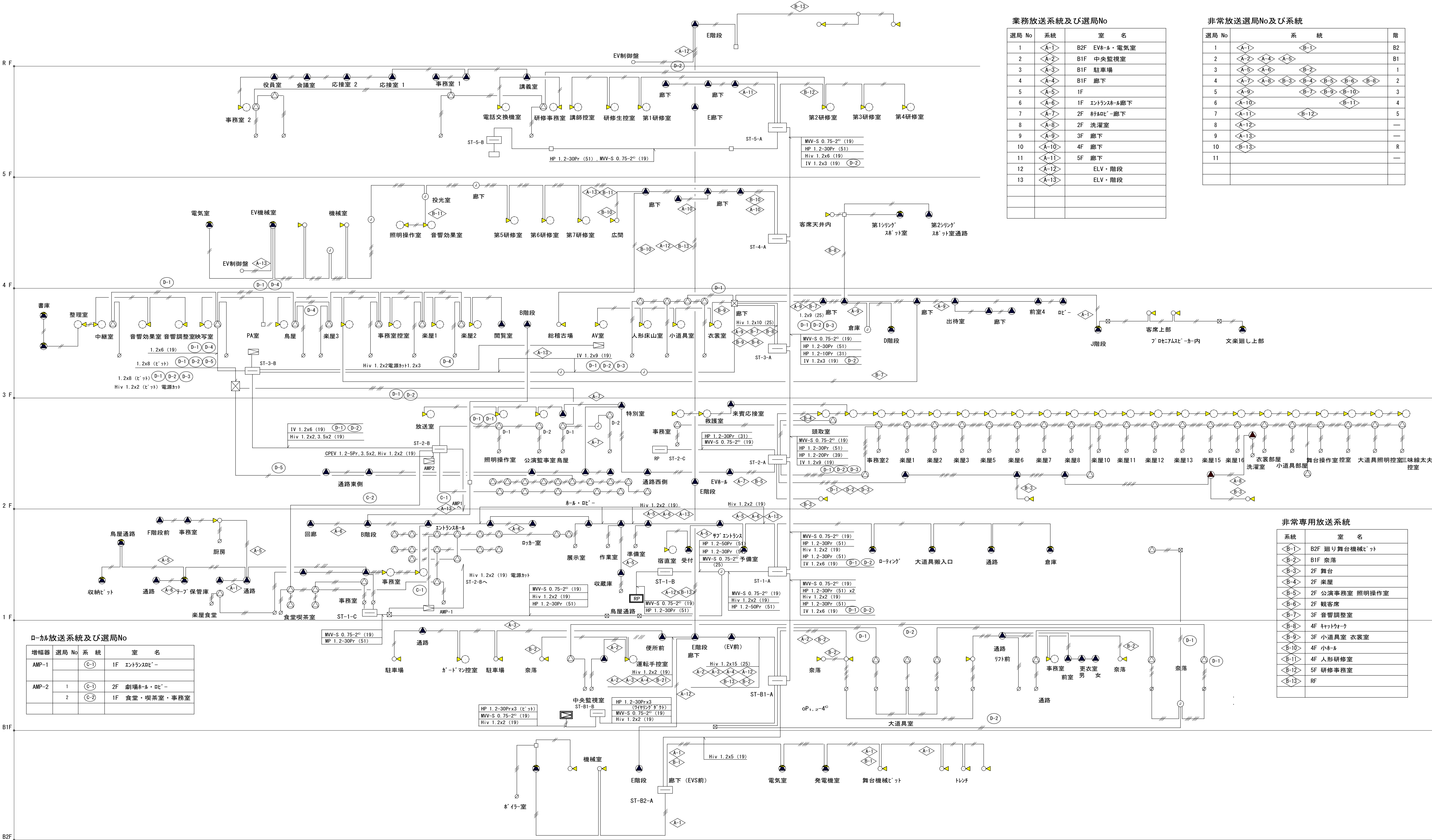
特記事項

独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場

工 事 名 称 国立文楽劇場非常放設備更新工事

図 面 名 称 断面図、附近見取図、配置図 作成日 2026. 04

図面サイズ A 1 縮 尺 図面番号 E-1/11 図面総数 14



業務放送系統及び選局No

選局 No	系統	室 名
1	<A-1>	B2F EV機・ル・電気室
2	<A-2>	B1F 中央監視室
3	<A-3>	B1F 駐車場
4	<A-4>	B1F 廊下
5	<A-5>	1F
6	<A-6>	1F エントランス・廊下
7	<A-7>	2F 特別室・廊下
8	<A-8>	2F 洗濯室
9	<A-9>	3F 廊下
10	<A-10>	4F 廊下
11	<A-11>	5F 廊下
12	<A-12>	ELV・階段
13	<A-13>	ELV・階段

非常放送選局No及び系統

選局 No	系 統	階
1	<A-1> <B-1>	B2
2	<A-2> <A-4> <A-5>	B1
3	<A-3> <A-6> <B-2>	1
4	<A-7> <A-8> <B-3> <B-4> <B-5> <B-6> <B-8>	2
5	<A-9> <B-7> <B-9> <B-10>	3
6	<A-10> <B-11>	4
7	<A-11> <B-12>	5
8	<A-12>	—
9	<A-13>	—
10	<B-13>	R
11		—

ロケ放送系統及び選局No

増幅器	選局 No	系 統	室 名
AMP-1		<C-1>	1F エントランス・ロケ
AMP-2	1	<C-1>	2F 劇場・ロケ
	2	<C-2>	1F 食堂・喫茶室・事務室

非常専用放送系統

系統	室 名
<B-1>	B2F 廻り舞台機械・リフト
<B-2>	B1F 奈落
<B-3>	2F 舞台
<B-4>	2F 楽屋
<B-5>	2F 公演事務室 照明操作室
<B-6>	2F 観客席
<B-7>	3F 音響調整室
<B-8>	4F キット・ケータ
<B-9>	3F 小道具室 衣裳室
<B-10>	4F 小キル
<B-11>	4F 人形研修室
<B-12>	5F 研修事務室
<B-13>	RF

舞台音響放送系統及び選局No

選局 No	系 統	室 名
1	<D-1> 技術系	B1F 奈落・大道具室
1		3F 小道具室・人形床山室
1	<D-2> 技術系	2F 事務室・公演監事室
1		5F 研修事務室
1	<D-3> 技術系	2F 楽屋
1	<D-4> 技術系	3F 楽屋・事務室
1	<D-5> 技術系	2F ロケ

図中記入なき配管配線は下記とする
一般放送 IV1.2(19)
非常放送 Hiv1.2(19)

放送（一般・非常）系統図